

4月3日新入生が登校し、諸会費納入、制服・教科書等販売が行われました。かなりの荷物になり大変だったと思いますが、



大きな混乱もなく午前中に無事終了しました。陸上競技場の桜も満開に近い状態ではありましたが、何とか入学行事までは持ちこたえてくれそうです。(4月3日現在)

そして、感染者の急増に伴い、国、県の動きが慌ただしくなってきた、4月7日安倍首相が緊急事態宣言を出し、対象地域となった兵庫県も

井戸知事が、その後指針を出されました。内容としては、①4月9日から5月6日まで臨時休業を延長②週に1日登校日を設ける③授業、部活動を実施しないという内容です。4月8日新学期をスタートさせるにあたり、新しく着任された先生方の紹介と私からの話をさせていただき、方向性を確認しました。今だからできること、守らなければならないこと、再開後にどうすべきかなど、学習はもちろんですが、部活動面での不安を取り除くために一人一人がどう行動するかを考えてほしい旨を伝えました。専門家の考えでは、最初の2週間で感染増を防ぐ、次の2週間で感染者の減少、次の2週間で感染者を0にして終息ということだそうです。新型コロナウイルスの感染確認はその日を起点とすると前後2週間と1か月単位となりますので、インフルエンザとは日数に差があり、また治療薬も開発途上となれば、感染が確認されると元に戻るまでに随分と日数がかかることになります。今回の措置で終息の兆しが見えることを期待し、5月7日の学校再開に向けてできることをやっていきましょう。また、3月24日寮再開後、特に大きな問題もなく寮生が過ごすごうできたことは今後の再開に向けては大きな支えとなります。再開後も自己管理能力を高めるという点において気を付けなければならないことを生徒とともに私たちも確認できたように思いますので、再開後安全安心に生徒たちが過ごせるよう準備していきたいと考えています。

午後からの入学行事では、看板等の設置をせず簡素化して実施するよう指示されていたので、行事当初に教頭から行事の説明をさせていただきました。入学許可に始まり、校長挨拶、新入生宣誓と続きます。代表の永藤汐里さんが



元気よく宣誓文を読み上げ行事を引き締めしてくれました(写真左)。生徒たちはその後ホームルーム教室に入り、担任から説明を受け解散となりました。帰りがけには本校中庭の桜をバックに記念写真を撮るなど、暖かな日差しのもとほっとした入学行事になりました(写真右)。非常事態宣言の中ではありましたが、1年のスタートのけじめができ、良かったと思いました。体育科の入寮を予定していた生徒たちは、入寮行事もできずそのまま帰宅することになり、残念な思いで一杯です。体調を整え、次回再開時に元気な姿で集合してほしいと思います。

さて、本校の登校日ですが、4月9日、5月1日は全校生での登校。4月13日から24日までは学年ごとに登校日を設定、1年水曜日(15日、22日)、2年木曜日(16日、23日)、3年金曜日(17日、24日)とさせていただきます。登校時間は、バスの時間もあり8時30分のままとしています。課題等の確認や学期当初にやっておかねばならないことなど学年クラス単位での取り組みとなります。授業・部活動は行いません。なお、体調がすぐれない場合の登校は控えていただくとともに、ご家庭の事情により登校できない場合も含めてご連絡いただきますようご協力お願いいたします。(公欠扱いとします。)

4月9日は、当初対面式の予定でしたが、1年体育科寮生が集合できませんので中止。防災の観点から学友区(小学校区を中心とした班編成)での顔合わせと連携についての確認を行いました。桜咲く中を多数の自転車で通学してくる姿は本来の姿ですが(写真右)、早くこの姿が戻って当たり前の学校生活が送れるようになってほしいとの思いを本当に強く持ちました。今は辛抱の時ですので、自分のペースで、自分で考えたこと、決めたことをしっかりとやり通してください。やらされるのではなく、自らやるという強い意志が今試されています。頑張りましょう。

